

支出命令書

決裁日 27 年 10 月 13 日

市長 *****	副市長 *****	教育長 *****	部長 *****	次長 *****	課長・室長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 *****	係長 *****	担当者 	入力 	財政課合議 *****		

所 属	市議会事務局	起票日	平成27年10月13日	整理番号	5472-19
年 度	平成27年度	会 計	一般会計	予算区分	現年度予算
款	1	議 会 費	確 認 事 項		確 認
項	1	議 会 費	タイムカード(出勤簿)		
目	1	議 会 費	源 泉 徴 収		
細目	4	議会調査研究事業	被服貸与台帳記載		
節	19	負担金、補助及び交付金	通勤経路及び金額		
細節	45	政務活動費			
金 額	¥13,245			検収者	印
控除額				支払方法	通常支払
債 権 者	登録No. 99999	支払区分	窓口払い 1.現 金 2.小 切 手		
	住 所	金融機関			
	名 称 日本共産党代表者 田立 恵子	支 店			
	職氏名	預金種別			
		口座番号			
		伺 残 額	¥437,730		
摘 要	広報広聴費	支払予定日	平成27年10月27日		
	B4印刷用紙(14,000枚)	支払明細 整理番号	001		
		請求書番号			

上記の金額を領収しました。
平成27年10月27日
年 月 日

泉大津市会計管理者 様

住所

名称

氏名 日本共産党代表者 田立恵子

収入印紙



支出負担行為確認



支 払 済



2015000547201192

泉大津市



27.10.14

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

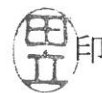
政務活動費交付請求書

平成27年10月13日

泉大津市長
伊藤 晴彦 様
(泉大津市議会議長経由)

会派名
代表者名

日本共産党
田立 寛子



政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	¥13,245—		
内 訳	「しんぶん 朝日」11月23日 No21 議会報告シート 14000枚 紙代と12		
支払先	コーナン 岸和田バイサイド店		
予算科目	広報広聴費	交付残額	437,730 円
使用者名	森下		

日本共産党

岸和田市議会議員様

領 収 証

2015年09月26日(土)

¥13,245-

コーナン商事株式会社 (消費税 981円を含みます)
〒593-8324 堺市西区鳳東町6-637-1
岸和田ベイサイド店
TEL 072-430-5701 現口 掛口 クレカ SR
*保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

B4 用紙
14000枚分

0023-3777-4763

こんにちは 日本共産党の

No.21



森下いわおです!

ブログ『森下いわお』で検索/日々の活動や思いを情報発信中
<http://i-morishita.cocolog-nifty.com/blog/>

発行
 泉大津市議会議員
 森下 巖
 板原町3-3-43
 TEL:22-4411

どんなことがあっても… 再チャレンジできる社会に!

一般質問報告

訪問型支援員・スクールカウンセラー・
 スクールソーシャルワーカーの充実で…
 福祉と教育のさらなる連携を!



市議会第3回定例会が9月に行なわれました。
 私はこの議会で『不登校児童生徒への対応とひきこもり対策について』と
 『泉大津駅前の自転車駐輪問題について』を取り上げ、一般質問をしました。
 このご報告を中心にお知らせします。

全国で不登校は2年連続で増加して12万人を超えました。また、15歳から39歳までのひきこもりは約70万人(内閣府アンケート抽出調査)と推察され、39歳以上も含めると実態すら把握できていません。

不登校は年間授業日数200日のうち30日以上欠席で判断されます。本市では、この10年間児童生徒数の増加で増えた時期もありましたが、この間は国の状況とは違い減少しています。

私は全小学校への訪問活動を行い、各校の取り組みの状況などを聞き、この議会での質問を行ないました。

本市では、国に先駆けて10年前より訪問型の支援を行って、それぞれの子どもや家庭の状況に応じて支援をしてきました。

また、訪問員に加え、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーが学校、市、家庭と連携して、不登校だけではない様々な問題解決にもあたっています。しんどい状況を抱えながらも、教育支援センターなどから支援を受け学校とつながり、昨年も4割の子どもが改善に向

かった本市の取り組みが日本教育新聞で紹介されました。

子どもを取り巻く環境が様々に厳しくなる中で、カウンセラーやソーシャルワーカーがさらに教育と福祉の連携など行うために、現行の年間で約40日しかない点を指摘をして、訪問型支援員と合わせて配置を増やすよう求めました。

困ったら「いつでも相談に…」

中学校を卒業すると支援が途切れ、それまで特に問題がない子どもで、「学校移行時期の問題で、最大の壁は高校に行つてから」という有識者の意見があり、高校中退や進路未定で卒業した生徒に対しては、その後の対応はほとんどなくなります。

中学卒業時に、個別で担任から伝えている「何かあったらいつでも相談に来たらいい」という取り組みを、すべての生徒、保護者に対してパンフレットを配布して、ホームページにも常時掲載するなど要望しました。

いわゆる不登校やひきこもりとされていても、様々な困難を抱えてしまい、身動きがとれなくなり、あきらめている人ではないでしょうか。

相談窓口、検討会の立ち上げを!

学校卒業後も出身校が窓口となつて市と連携できる仕組み、何かあった時の相談窓口、支援のネットワークなどで実態を把握しながら、単なる就労斡旋型から、本人の気持ちに寄り添い社会につながる事ができるサポートや居場所づくりなど、どんなことがあっても再スタート、チャレンジができる地域や社会でなければなりません。

市政報告懇談会 のご案内!

日時:10月24日(土)午後2時~

場所:穴師長寿園

主な内容:第3回定例会、決算委員会のご報告
 ※市政へのご要望などもお寄せください。

支出命令書

決裁日 27年10月13日

市長 *****	副市長 *****	教育長 *****	部長 *****	次長 *****	課長・室長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 *****	係長 *****	担当者 	入力 	財政課合議 *****		

所 属	市議会事務局			起票日	平成27年10月13日		整理番号	5472-20	
年 度	平成27年度	会 計	一般会計			予算区分	現年度予算		
款	1	議 会 費				確 認 事 項	確 認		
項	1	議 会 費				タイムカード(出勤簿)			
目	1	議 会 費				源 泉 徴 収			
細目	4	議会調査研究事業				被服貸与台帳記載			
節	19	負担金、補助及び交付金				通勤経路及び金額			
細節	45	政務活動費							
金 額	¥13,932					検収者	印		
控除額						支払方法	通常支払		
債 権 者	登録No. 99999	住所 名 称 日本共産党代表者 田立 恵子 職氏名				支払区分	窓口払い 1.現金 2.小切手		
	金融機関								
	支 店								
	預金種別								
	口座番号								
	伺 残 額					¥423,798			
摘 要	広報広聴費					支払予定日	平成27年10月27日		
	B4印刷用紙(13,500枚)					支払明細 整理番号	001		
						請求書番号			

上記の金額を領収しました。
平成27年10月27日
年 月 日

泉大津市会計管理者 様

住所

名称

氏名 日本共産党代表者 田立 恵子

収入印紙

支出負担行為確認



支 払 済



2015000547201209

27.10.14

泉 大 津 市



供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成27年10月13日

泉大津市長
伊藤晴彦様
(泉大津市議会議長経由)

会派名 日本共産党
代表者名 田中恵子 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	¥. 13,932		
内 訳	「こんにちは。田中恵子です、1825 B4用紙 13,500枚		
支払先	ナフコ泉大津店		
予算科目	広報広聴費	交付残額	¥23,798円
使用者名	田中恵子		

領 収 証

NO:0455750
2015年10月01日

日本共産党泉大津市会議団様

¥10,320- (全額現金支払)
(入金分消費税等 764円を含む)

但し、お買上レシートNo.004-17107 品代
(B4用紙 10枚)

担 当

お買上店舗
ナフコ泉大津店 TEL:0725-23-5791
株式会社ナフコ
本社：福岡県北九州市小倉北区魚町2-6-10



領 収 証

NO:0455818
2015年10月04日

日本共産党泉大津市会議団様

¥3,612- (全額現金支払)
(入金分消費税等 267円を含む)

但し、お買上レシートNo.004-18599 品代
(B4用紙 3,500枚)

担 当

お買上店舗
ナフコ泉大津店 TEL:0725-23-5791
株式会社ナフコ
本社：福岡県北九州市小倉北区魚町2-6-10



市政報告こんだん会

10月16日 (金) 午後7時～

東助松長寿園 (東助松1-5-18)

一般質問、決算審査を通じて、日頃皆さんからお聞きしている声を届けました。そのうちの主な点をご報告します。

市政やまちづくりへのご意見・要望をお寄せください。
どなたもお気軽に御参加ください。



子育て安心の泉大津を!



9月8日～20日まで開催された市議会定例会の会期中に決算審査特別委員会が4日間にわたって開かれ、日本共産党を代表して私が参加しました。決算認定にあたって述べた意見表明の概要を裏面に掲載しました。
一般質問では主に子育て支援について取り上げました。

休日保育の実施を

保育所などを利用して働いている保護者の皆さんのなかには、日曜・祝日が休みでない方もおられます。市が実施したアンケートでも「日曜・祝日の定期的な保育サービスの必要としない」と答えたのは約4分の3でした。

国の制度改正により幼稚園・保育所等の保育料が来年度から改定になります。文書による通知だけでなく、園ごとの説明会などで、保護者の意見や要望も聴く機会を大切にして欲しいと要望しました。

保育所や認定子ども園

の施設を活用して市内で1ヶ所でも休日保育の実施を検討することを求めました。

その他、保育料多子減免(二人以上子どもがいる場合の減免)の保育所と幼稚園の格差、保

特別養護老人ホーム

河原町に2017年度新設予定
特別養護老人ホームの待機者は192人(7月末現在)、そのうち要介護2以下の方が22人との事でした。四月より「原則として要介護3以上」が要件となりましたが、介護度は低くても在宅では暮らせない事情について、市として配慮ある対応をするように求めました。

なんでも相談会

毎週水曜午前10時～12時/第4土曜午後7時～9時 たち事務所

(議会の日程等で中止の時もあります。)
医療・福祉・介護・税金・年金・多重債務の解決など・・・裏面掲載の還付申告のご相談も。どうぞお気軽に。必要に応じて、弁護士・司法書士を紹介させていただきます。
お急ぎの時は上記に関わらず、お電話ください。留守番電話に、お名前、電話番号を、はつきりとお願ひします。またはメールで k.tadachi0709@ezweb.ne.jp まで。

ブログ毎日更新中 「たち恵子」
で検索してください。ツイッター、フェイスブックからも発信しています。

こんにちは

日本共産党の
たち恵子です

2015年10月4日
No. 825

発行 泉大津市議会議員
たち恵子
田立恵子
森町1丁目2番16号
Tel (23) 1825自宅
(33) 0446事務所



【日本国憲法】 第25条 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。

2 国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

支出命令書

決裁日 27年 10月 16日

市長 *****	副市長 *****	教育長 *****	部長 *****	次長 *****	課長・室長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 *****	係長 *****	担当者 	入力 	財政課合議 *****		

所 属		市議会事務局		起票日	平成27年10月16日		整理番号	5472-21	
年 度		平成27年度		会 計	一般会計			予算区分	現年度予算
款	1	議 会 費				確 認 事 項		確 認	
項	1	議 会 費				タイムカード(出勤簿)			
目	1	議 会 費				源 泉 徴 収			
細目	4	議会調査研究事業				被服貸与台帳記載			
節	19	負担金、補助及び交付金				通勤経路及び金額			
細節	45	政務活動費							
金 額		¥1,017.				検収者 印			
控除額						支払方法		通常支払	
債 権 者	登録No. 99999 住 所 名 称 日本共産党代表者 田立 恵子 職氏名					支払区分		窓口払い 1.現 金 2.小 切 手	
						金融機関			
						支 店			
						預金種別			
						口座番号			
						伺 残 額		¥422,781	
摘 要	資料費					支払予定日		平成27年10月28日	
	電子複写機使用料金 (5～9月分)					支 払 明 細 整 理 番 号		001	
						請求書番号			

上記の金額を領収しました。
平成27年10月28日
年 月 日

泉大津市会計管理者 様

住所

名称

氏名 日本共産党代表者 田立恵子

収入印紙

支出負担行為確認



支 払 済



2015000547201218

泉大津市



27.10.16

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成27年10月16日

泉大津市長
伊藤晴彦様
(泉大津市議会議長経由)

会派名
代表者名

日本共産党
田立恵子 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	1,017円		
内 訳	平成27年度電子複写機使用料金(5～9月分)		
支払先	(株)イノウエ商事		
予算科目	資料費	交付残額	422,781円
使用者名	日本共産党		

領 収 証

No. _____

日本共産党

様

27 年 11 月 5 日

★ ¥ 10,170-

但 10 代 (5~9 月)

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

大阪府泉大津市 支 第 24-20

株式会社 イノエ商事

電話 0725-23-1147 代

支出命令書

決裁日 27 年 10 月 19 日

市長 *****	副市長 *****	教育長 *****	部長 *****	次長 *****	課長・室長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 *****	係長 *****	担当者 	入力 	財政課合議 *****		

所 属	市議会事務局			起票日	平成27年10月19日		整理番号	5472-22	
年 度	平成27年度	会 計	一般会計			予算区分	現年度予算		
款	1	議 会 費				確 認 事 項	確 認		
項	1	議 会 費				タイムカード(出勤簿)			
目	1	議 会 費				源 泉 徴 収			
細目	4	議会調査研究事業				被服貸与台帳記載			
節	19	負担金、補助及び交付金				通勤経路及び金額			
細節	45	政務活動費							
金 額	¥5,973					検収者 			
控除額						支払方法	通常支払		
債 権 者	登録No. 99999					支払区分	用紙振込 1.現金 2.小切手		
	住 所					金融機関			
	名 称 日本共産党代表者 田立 恵子					支 店			
	職氏名					預金種別			
						口座番号			
						伺 残 額	¥416,808		
摘 要	通信費					支払予定日	平成27年11月2日		
	NTT電話料金 (9月分)					支払明細 整理番号	小切手支払		
						請求書番号			

上記の金額を領収しました。
平成27年11月2日
年 月 日

泉大津市会計管理者 様

住所

名称

氏名 日本共産党代表者 田立恵子

収入印紙



支出負担行為確認



支 払 済



2015000547201227

泉大津市

27.10.19

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成27年10月19日

泉大津市長
伊藤晴彦様
(泉大津市議会議長経由)

会派名
代表者名

日本共産党
田立恵子 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	5,973円		
内 訳	NTT電話料金（9月分）		
支払先	NTT西日本		
予算科目	通信費	交付残額	416,808円
使用者名	日本共産党		



NTT西日本

西日本電信電話株式会社
ビジネスSSC (金沢)

595-0026

泉大津市東雲町9-12

泉大津市役所方
泉大津市 日本共産党議員団 様



TEL(無料) 0120-424923
〒920-0963

金沢市 出羽町
4-1 NTT出羽町ビル
社用 201201311001 10104 10104 00*
コード

NTT西日本料金請求書
(NTT WEST-Bill)

平成 27 年 10 月 16 日発行

日ごろ、NTT西日本をご利用いただきましてありがとうございます。
裏面のお支払場所にこの請求書をご持参のうえ、お支払いください。

※お問い合わせの際は、番号をよくお確かめのうえおかけください。

料金お問合せ先 ビジネスSSC (金沢)

0120-424923 (無料)

お客さま請求番号	ご請求年月	ご請求額 (Charge)	お支払期限 (Due Date)
	平成 27 年 10 月分	5,973円	平成 27 年 11 月 2 日
ご請求の内訳	金額 (円)	お知らせ	
NTT西日本ご利用分 [合計]	5,973 5,973	詳細については、別添の「ご利用料金内訳書」をご覧ください。	

- お支払期限後に支払われた場合は、年14.5% (1日当たり約0.04%)の延滞利息をお支払いいただく場合もあります。
- ご利用料金の内訳については、次ページをご覧ください。

↓下の部分を切り取り、裏面の各お支払場所にてお支払い願います。＜切り取り線＞

電話料金等領収証
(Receipt)

お客さま請求番号

お客さま氏名

泉大津市 日本共産
党議員団 様

金額

平成 27 年 10 月分

5973円

うち、消費税当額

442円

西日本電信電話株式会社

ビジネスSSC (金沢)

料金お問合せ先 (無料)

0120-424923



(お客さま)

支出命令書

決裁日 27 年 10 月 20 日

市長 *****	副市長 *****	教育長 *****	部長 *****	次長 *****	課長・室長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 *****	係長 *****	担当者 	入力 	財政課合議 *****		

所 属	市議会事務局			起票日	平成27年10月20日		整理番号	5472-23	
年 度	平成27年度	会 計	一般会計			予算区分	現年度予算		
款	1	議 会 費				確 認 事 項	確 認		
項	1	議 会 費				タイムカード(出勤簿)			
目	1	議 会 費				源 泉 徴 収			
細目	4	議会調査研究事業				被服貸与台帳記載			
節	19	負担金、補助及び交付金				通勤経路及び金額			
細節	45	政務活動費							
金 額	¥114,000					検収者	印		
控除額						支払方法	通常支払		
債 権 者	登録No. 99999	住所 名 称 日本共産党代表者 田立 恵子 職氏名				支払区分	窓口払い 1.現金 2.小切手		
	金融機関								
	支 店								
	預金種別								
	口座番号								
	伺 残 額					¥302,808			
摘 要	旅費	支払予定日 平成27年10月30日							
	10/7~10/9 長野県松本市・栄村視察及び第	支払明細 整理番号				001			
	77回全国都市問題会議 参加旅費	請求書番号							
上記の金額を領収しました。 平成 27 年 10 月 30 日 年 月 日 泉大津市会計管理者 様 住所 名称 氏名 日本共産党代表者 田立恵子							支出負担行為確認  支 払 済		



2015000547201236

泉大津市



27.10.20

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成27年10月20日

泉大津市長
伊藤晴彦様
(泉大津市議会議長経由)

会派名
代表者名

日本共産党
田立恵子 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	114,000円		
内 訳	10/7～10/9 長野県松本市・栄村視察及び第77回全国都市問題会議 参加旅費		
支払先	田立 恵子、森下 巖		
予算科目	旅 費	交付残額	502,808円
使用者名	田立 恵子、森下 巖		

平成27年度

出張申請書

(出張)

会派名	日本共産党		氏名	田立 恵子				
出発・帰庁年月日		出発 27年10月7日			帰庁 27年10月9日			
出張先(順路)	こどもプラザ(長野県松本市筑摩1-13-22) 長野市ホクト文化ホール(長野市若里1-1-3) 栄村役場(長野県下水内郡栄村大字北信3433)							
目的及び用件	子育て支援センター(こどもプラザ)について 第77回全国都市問題会議に出席 ゲタばきヘルパー事業について							
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津市役所	km			円	円	円	円	円
こどもプラザ		円	円					
"								
長野市内				16,500	2泊 30,000	3日 10,500		57,000
"								
栄村役場								
"								
泉大津市役所								
							計	57,000

主管課用

平成27年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	日本共産党		氏名	田立 恵子				
出発・帰庁年月日		出発 27年10月7日			帰庁 27年10月9日			
出張先(順路)	こどもプラザ(長野県松本市筑摩1-13-22) 長野市ホクト文化ホール(長野市若里1-1-3) 栄村役場(長野県下水内郡栄村大字北信3433)							
目的及び用件	子育て支援センター(こどもプラザ)について 第77回全国都市問題会議に出席 ゲタばきヘルパー事業について							
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津市役所	km	円	円	円	円	円	円	円
こどもプラザ								
"								
長野市内		自家用車で移動 車賃は森下議員と折半		16,500	2泊 30,000	3日 10,500		57,000
"								
栄村役場								
"								
泉大津市役所								
							計	57,000
右の金額領収いたしました。				金額	¥57,000			
平成 年 月 日				職名	日本共産党			
泉大津市会計管理者 殿				氏名	田立 恵子			



平成27年度

出張申請書

(出張)

会派名	日本共産党		氏名	森下 巖				
出発・帰庁年月日		出発 27年10月7日			帰庁 27年10月9日			
出張先(順路)	こどもプラザ(長野県松本市筑摩1-13-22) 長野市ホクト文化ホール(長野市若里1-1-3) 栄村役場(長野県下水内郡栄村大字北信3433)							
目的及び用件	子育て支援センター(こどもプラザ)について 第77回全国都市問題会議に出席 ゲタばきヘルパー事業について							
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津市役所	km			円	円	円	円	円
こどもプラザ		円	円					
"								
長野市内				16,500	2泊 30,000	3日 10,500		57,000
"								
栄村役場								
"								
泉大津市役所								
							計	57,000

主管課用

平成27年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	日本共産党		氏名	森下 巖				
出発・帰庁年月日		出発 27年10月7日		帰庁 27年10月9日				
出張先(順路)	こどもプラザ(長野県松本市筑摩1-13-22) 長野市ホクト文化ホール(長野市若里1-1-3) 栄村役場(長野県下水内郡栄村大字北信3433)							
目的及び用件	子育て支援センター(こどもプラザ)について 第77回全国都市問題会議に出席 ゲタばきヘルパー事業について							
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津市役所	km	円	円	円	円	円	円	円
こどもプラザ								
"								
長野市内		自家用車で移動 車賃は田立議員と折半		16,500	2泊 30,000	3日 10,500		57,000
"								
栄村役場								
"								
泉大津市役所								
							計	57,000
右の金額領収いたしました。				金額	¥57000			
平成 年 月 日				職名	日本共産党			
泉大津市会計管理者 殿				氏名	森下 巖			



ご利用ありがとうございます。

利用証明書

大阪府道路公社

料金所(自)

料金所(至) 菱木本線

15年10月 7日
6時10分

通行料金 ￥100-
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-user.jp/> にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。

利用証明書



料金所(自)

料金所(至) 菱木本線
堺本線

15年10月 7日
6時13分

通行料金 ￥510-
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-user.jp/> にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。
利 用 証 明 書



料金所(自) 八尾本線
料金所(至) 八尾本線

15年10月 7日
6時24分

通行料金 ¥510-
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-user.jp/> にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。
利 用 証 明 書



料金所(自) 門真JCT
料金所(至) 京田辺本線

15年10月 7日
6時40分

通行料金 ¥460-
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-user.jp/> にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。
利 用 証 明 書



料金所(自) 京田辺本線 (門
料金所(至) 松本

15年10月 7日
10時30分

割引前料金 ¥8,800-
割引△ ¥1,250-

通行料金 ¥7,550-
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-user.jp/> にアクセスして下さい。

009

ご利用ありがとうございます。
利 用 証 明 書



料金所(自) 松本
料金所(至) 須坂長野東

15年10月 7日
16時56分

通行料金 ¥1,910-
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-user.jp/> にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。
利 用 証 明 書



料金所(自) 須坂長野東
料金所(至) 豊田飯山

15年10月 9日
12時30分

通行料金 ¥670-
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-user.jp/> にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。
利 用 証 明 書



料金所(自) 豊田飯山
料金所(至) 京田辺本線 (門

15年10月 9日
21時58分

通行料金 ¥9,130-
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-user.jp/> にアクセスして下さい。

009

ご利用ありがとうございます。
利 用 証 明 書



料金所(自) 門真本線
料金所(至) 門真本線

15年10月 9日
22時 8分

通行料金 ¥510-
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-user.jp/> にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。
利 用 証 明 書



料金所(自) 京田辺本線
料金所(至) 門真本線

15年10月 9日
22時 8分

通行料金 ¥460-
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-user.jp/> にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。
利 用 証 明 書



料金所(自) 平井本線
料金所(至) 平井本線

15年10月 9日
22時24分

通行料金 ¥510-
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-user.jp/> にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。
利 用 証 明 書

大阪府道路公社

料金所(自) 平井本線
料金所(至) 平井本線

15年10月 9日
22時24分

通行料金 ¥100-
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-user.jp/> にアクセスして下さい。

10/8/07

燃料費証明書

利用目的	長野県松本市、栄村視察及び第77回全国都市問題会議出席のための燃料費（自家用車で移動）
利用日	平成27年10月7日（水）～10月9日（金）
行程	泉大津市役所～こどもプラザ（長野県松本市） 399 km こどもプラザ（長野県松本市）～宿泊地 69 km 宿泊地～長野県ホクト文化ホール 2 km 長野県ホクト文化ホール～栄村役場 67 km 栄村役場～泉大津市役所 521 km
距離（km）	1,058 km
合計金額 （1 km×10 円）	10,580 円

上記の内容のとおり相違ないことを証明します。

平成27年10月20日

会 派 名

日本共産党

代表者名

田立恵子



□決 裁 ■供 覧

受 発 記 号 ・ 番 号				収受年月日	平成27年10月28日			
差 出 名		日本共産党 田立 恵子、森下 巖						
あ て 名		泉大津市議会議長				提出期限		
収 受 文 書 の 記 号				収受文書の日付	平成27年10月28日			
件 名		報告書						
議長		副議長	事務局長	次長	合			
								
主 管	次長補佐	議事調査係長	庶務係長	主査	議			
								
処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項								
日 時：平成27年10月7日（水）～10月9日（金） 出張先：長野県松本市、長野市ホクト文化ホール、長野県栄村 目 的：子育て、保育事業について（長野県松本市） 第77回全国都市問題会議に参加 ゲタばきヘルパー事業と住民自治について（長野県栄村）								

報 告 書

平成 27 年 10 月 28 日

泉大津市議会議長 様

(会派名) 日本共産党

出張者氏名 田立 恵子

森下 巖



下記のとおり出張しましたので、その概要について報告いたします。

記

1. 日時 平成 27 年 10 月 7 日(水) ～ 10 月 9 日(金)
2. 出張先 1 日目 : 長野県松本市 こどもプラザ(子育て支援センター)
2 日目 : 長野市 全国都市問題会議
3 日目 : 長野市 全国都市問題会議
長野県栄村 村役場
3. 目的 全国都市問題会議に参加(長野市)
子育て、保育事業について(松本市)
ゲタばきヘルパー事業と住民自治について(栄村)
4. 報告事項 日程、講師別紙添付

所 見（報告含めて）

1：松本市の子育て支援センターについて「こどもプラザ(筑摩)」を視察

長野県松本市における子育て支援事業、こどもプラザ筑摩を見学する。

市内には4つのこどもプラザが開設されており、筑摩は単独施設型だが他は保育園との併設型になっている。単独型でもファミリーサポート事業の事務局とスペースを共有して、一体的に運営しており、地域の子育てサークルなどの支援、連携などもされていて、地域に開かれたセンター的役割を担っているという印象を強く受けた。

経費の面でも、保育園一体型は効率的で、人的な連携がとりやすいが、きっちと選任の保育資格を持った常勤職員を配置している。運営経費の75%が人件費だが、4箇所の年間利用延べ人数が77,369人で、1日平均151.2組という利用実績になっており、しっかりとした子育て支援、多くの子育て世帯に必要とされていることが分かる。

病後時保育事業では事前登録は必要だが当日朝での受付も可能にしており、医者診断書は不要で、基本は病気が治って回復期に入っているこどもの状態での判断で、37.5度以上あれば受けられないようにしている。必要なのは薬を飲ませるときの薬情報提供書ということだった。また、保育料についての考えは市内の保育園、幼稚園に通っている場合は、すでに保育料はもらっているという考え方で無料にしている。同じ市の施設に通っているということが理由で、保育料の二重取りになってはいけないという考え方は非常に保護者の立場に立ったすばらしい考え方であった。

病児保育も市内の2箇所の病院に委託をして12名の定員を確保しているということで、利用料に関しては同様の考え方だった。他にも休日保育、一時保育、ショートステイ、育児ママヘルプサービスという相談事業など、様々な子育て中の困難な状況にも対応できるようにされていた。

（詳細はパンフレット参照）

2：全国都市問題会議（長野市）

メインテーマ：『都市の魅力づくりと交流・定住』

サブテーマ：人口減少社会に立ち向かう連携の地域活性化戦略

1日目 基調講演 登山家 田部井淳子氏

女性として世界ではじめてエベレストに登頂されたというすごい方で著名な方だということは知っていたが、その後も7大陸最高峰や、現在も世界各国地域の最高峰の踏破を目指しているというそのバイタリティに驚かされた。

東日本大震災後にも、自分たちでできる活動をと、仮設住宅で暮らしている方たちと順に毎月ハイキングに出かけて、元気を与えてくれている取り組みや、

被災した高校生を富士山にと募金やボランティアを募って、3年前から登山をしている。

「あっという間に命を奪われた津波という現実を前に、なげやりになっていた」高校生が、自分の足で苦しくても1歩1歩上がって山頂に立った経験から、立ち直ることができたという話からみたいへん素晴らしい取り組みだ。

自らも登山だけではなくシャンソンでコンサートまで仲間と一緒にいき、こうした面でも多くの人に元気を与える活動の源は、「自分自身の人生にも悔いなく、やり遂げたい」という前向きに歩み続ける田部井氏の姿に多くの共感が寄せられているからだろう。

「明日何をする？ではなく、明日はこれをするということがあるのが人間、元気の源だ」との言葉は、一人でも多くの人がそういったことができるようになるための政治の責任というものも強く感じた。

主報告：長野市長 加藤久雄氏

『活き生き「ながの」元気な長野』

～人口減少の克服に向けて、オール長野の力を結集～

冒頭「市役所は何のために仕事をするのか？」それは「市民のために」と述べられ「できない理由ではなく、できる理由を考えよう」と呼びかけて人間関係、信頼関係を築いてきたこと、「失敗してもいい、勉強して現場に持ち帰ろう」と職員と共にきたことを強調されました。

人口減少に歯止めをかける取り組みとして

「① 定住人口の増加 ②交流人口の交流 ③特色ある地域づくり」

を施策の柱にして人口減少対策本部を設け、人口減少対策課をこの4月に設置をされた。

少子化対策として、結婚から出産、育児などの事業を実施。「0歳から小3までの間のあそびと運動プログラム」「切れ目のない18歳までの子育て、教育連携支援」など。移住定住促進、働く場確保で移住セミナーへの相談員派遣や企業PR・就職情報サイト「おしごとながの」を運用。観光資源、スポーツを活かした交流人口の増を図っている。そして、中山間地、農林業の支援、振興にも力を入れて、10年後20年後の長野市を見据えての取り組みという話をお聞きました。

一般報告：

立教大観光学部兼任講師 清水慎一氏

(観光地域づくりプラットフォーム推進機構会長)

『都市の魅力づくりと交流・定住』

～人口減少社会に立ち向かう 連携の地域活性化戦略～

「これまでの観光はホテルやレジャー施設づくりがメインで言われていたが、これは地域全体がうるおわない間違った方向だった」と断罪。地域の活性化につながるには、「観光地」づくりではなく「観光地域」づくりを行っていかねなければならないとして、滞在時間や立ち寄り箇所数の増加を目標にしていくとして、滞在型、交流できる、まち歩きのできる地域、それぞれの地域の特性を活かしたその地域にしかない「自然」「歴史・文化」「食・暮らし」など雰囲気や五感で楽しむなどが秘訣だとしました。

その中でも「住んでよし、訪れてよし」でなければ人は集まらなないと、千葉県佐原、熊本市などの取り組みを紹介された。

愛知県豊田市からの報告

太田稔彦市長からは、地域資源を活かした連携によるまちづくりの報告があった。クルマのまちのイメージが強いが、平成の大合併で愛知県の 17.8%という広大な市域になり、都市部と農山間部との極端な差がある地域になった。高齢化率はまだ 16.6%と全国平均より低いものの、農山間部ではすでにさらに高く、高度成長期に人口増加した都市部は、今後急激に高齢化が進行する。

さらに農山間部の担い手の減少、郊外団地の高齢者の激増なども大きな課題としてある。その中で、地域の問題や課題に住民自らが考えていけるよう既存の自治会活動を超えて「地域会議」を設置し、市として「わくわく事業」「地域予算提案事業」など、住民が地域の課題や自立につなげることができるような事業の展開を行っている。その中から、気軽に集える「バスまちサロン会」が生まれコミュニティの活性化に一役かっている。

また、地域自治システム、「おいでんさんそんシステム」など高齢者が活躍できる仕組みづくりや市民がもっと豊田を知って、地域資源の地産地消をすすめる「WE LOVE とよた」を合言葉にした多彩な取り組みがされていて、市の総合計画を策定中で人口減少社会も見据えたものにしていくとされた。

一五輪一会というテーマで、(株)文化事業部代表のセーラ・マリ・カミングス氏からの話は、長野五輪で日本に来て以来、和にも魅せられ日本、長野の魅力を発信して、地域の人や外国からの観光客との交流、自治体や民間企業をつなぎ独自のこれまでにない事業、取り組みをされていた。長野の長寿の秘訣を「食生活」「社交性」「活発に動く(働く)」との言葉はまさにその通りで、よく把握されていると感心した。何より日本人以上に地域に入り込んでいるそのバイタリティと前向きな姿勢と取り組みに大変共感させられた。

全国都市問題会議 2 日目 パネルディスカッション

テーマは、『都市の魅力づくりと交流・定住』

サブテーマは、～人口減少社会に立ち向かう連携の地域活性化戦略～

進行役は一橋大学副学長、同大学院法学研究科教授 辻 琢也氏

パネリストからの各報告

- ・日本再生と地方創生の 7 つの処方箋 両備グループ代表兼 CEO 小嶋光信氏
- ・トレードオフで考える 地域再生プランナー 久繁 哲之介氏
～コンパクトシティは、人口減少を加速する～
- ・J クラブと都市活性化～公共財としての J クラブの重要性と魅力～
信州大学全学教育機構 基幹教育センター教授 橋本 純一氏
- ・「里山資本主義」真庭の挑戦 岡山県真庭市長 太田 昇氏
～日本の農山村モデルを目指して～
- ・多彩な連携による都市の魅力づくり 愛媛県今治市長 菅 良二氏

パネリストからの報告は、2つの地域・自治体からの取り組みの報告は、その地域の強みを最大限に活かし、特色を今治タオルのブランド化、森林資源・木材チップによる発電というエコによる時代のニーズにマッチしたもので、産業振興という点での成功事例の典型といえる。

他の報告は、昨今のプロスポーツと地域との連携という点でタイアップした取り組み、企業といっても公共性がもっとも問われる公共交通事業での地域づくりを同時に行って自治体、事業者、住民が一体となって、官とか民ではなく市民をまき込んでいくことの重要性が言われた。

また、いいことをやっているのにうまくいかない、がんばっているのにうまくいかないのは、多くの人に共感されていないということであり、広く知らされていないために共感のしようがないという、ここをどういった感心をもって、どう意識してアピールできるのか？と、駅前の自転車レンタルの事業を例に分かりやすく説明された。顧客目線（市民目線）でどう事業（施策）を展開するのかということがあってこそではないか。

企業、民間、スポーツ分野、自治体でのそれぞれの取り組みだけではなく、連携し相互により作用を起こしていくために、そのキーポイントは住民、来訪者のニーズにマッチしたもので、一部だけが潤うのではなく、それぞれがよしとなるための方策というものは、住民参加の基での仕組みづくりではないでしょうか。この都市問題会議を貫かれていた問題意識だったと感じた。

3 : 栄村 ゲタばきヘルパーなど実践的住民自治について

長野県栄村は新潟県との県境にあり、人口約 2000 人 900 世帯の村だが、約 270k m² と広大で、31 の集落が点在している。介護保険導入時に民間の事業所は来ないだろうという想定で、それぞれの地域でゲタばきで訪問できる範囲にヘルパーを市として養成して、介護の問題とあわせて雇用にもつなげようということで始まった。予想に反して民間の事業者が来たが、特に冬期には一度新潟県側に入ってしかいけない片道 1 時間もかかるという集落などもあり、とてもやっていけないと撤退したという。デイサービスなどの高齢者センターなども整備したが、国の介護保険制度の改悪もあり、ヘルパーの継続的な確保など大変な状況もお聞きした。

ただ、こうした村の中で介護の問題を解決しようなどということは、それまでの前村長の基での実践的住民自治という考えで進められてきた取り組みによるところが大きく、その点でも様々な話をお聞きした。

雪深い村民の暮らしを何とか改善したいという中で、徹底した住民との話し合いで、雪害対策で除雪ができる道づくり、高齢者宅の屋根などの雪下ろしの雪害対策員を雇用、地域農業自立の棚田整理の田なおし事業、地域振興の公社と物産センター、広大な地域への下水整備ではなく独自の浄化槽の設置管理の仕組み、レジャーではない村民のためのスキー場、住民の移動確保の村営バスなど、村民の利益のために税金を使うということが徹底されており、地域内での再投資と地域経済循環をつくり出されている。

「公」と「私」の連携「実践的住民自治」で生活支援と経済循環の村づくりで、絶対に合併しない、合併しなくても自立していくことができる村には、一人ひとりが輝くことができる、住民参加の仕組みと暮らしへの提案が様々にあった。

東日本大震災の翌日に発生した地震によって大きなダメージを受けたが、各地域の公民館活動や地域コミュニティによって、安否確認がすぐに行われ未明の地震にもかかわらず、その日の朝には全村民の安否、全員の無事が確認されたという。こうしたことができたのも、栄村でのこれまでの取り組みの評価としての表れの一端を見た思いだった。